

OWタイプハンドルスイッチ (右側)

<Parts No. 71-1060> 1979年式 CBX1000 (EUモデル)

この度は、PMCオリジナルOWタイプハンドルスイッチのお買い上げ誠に有難う御座います。

取り付け作業を行う前に必ず、本取り付け説明書と、同梱のコーションラベルをお読み下さい。

注意；作業を始める前に、安全の為、必ずバッテリーを取り外し、作業の支障となる車輛部品(STDのヘッドライト、シート、燃料タンク等)も、予め取り外して下さい。

注意；本製品は、取り付け作業員自身が、配線をカプラーから差し替えて取り付けします。作業は慎重に行ってください。

注意；配線は車輛メーカーが発行する配線図と照らし合わせてご確認下さい。

注意；配線配列などの違いにより、取り付け車輛に何らかの不具合が発生した場合、一切に責任は負えませんのでご了承下さい。

①スタンダードの右側ハンドルスイッチを取り外し、OWスイッチをハンドルに取り付けて下さい。

注意；本製品には回り止めストッパーが付いておりません。装着時にスイッチが動く場合にはハンドルバーにゴムシートなどを巻きつけてご使用下さい。

②純正のハンドルスイッチを取り外し、右図と同じ配線である事をご確認下さい。

注意！右配列は、カプラーロックを上側にし、金具側から見た配列です。

赤/黄…セルモーターリレーに接続されます。

黒/白…キルスイッチに接続されます。

黒…セルモーター用プラス電源です。

茶/青…ポジション用プラス電源です。

茶/白…各ポジション球に接続されます。

黒/赤…ヘッドライト用プラス電源です。

白/緑…ブレーキスイッチに接続されます。

緑/黄…ブレーキスイッチに接続されます。

青/白…ヘッドライトディマースイッチへ接続されます。

注意！年式や、仕向け地によって配線の色、位置などが異なる場合がございます。配線図と照らし合わせてご確認下さい。

赤/黄	黒/白	黒
茶/青	茶/白	黒/赤
白/緑	緑/黄	青/白

③純正ハンドルスイッチから9Pカプラーを取り外し、右図のようにOWタイプハンドルスイッチの配線を差し込んで下さい。

注意！純正ハンドルスイッチの配線配列が上図と異なる場合は、OWタイプハンドルスイッチの配列も変更して下さい。

青/白…セルモーターリレーに接続されます。

赤/白…キルスイッチに接続されます。

赤/黒&黒…セルモーター用プラス電源です。

ナシ…ポジション用プラス電源です。スイッチの配線は不要です。

青…各ポジション球に接続されます。

赤/黄…ヘッドライト&ポジション用プラス電源です。

茶…ブレーキスイッチに接続されます。

緑/黄…ブレーキスイッチに接続されます。

青/黒…ヘッドライトディマースイッチへ接続されます。

青/白	赤/白	赤黒&黒
ナシ	青	赤/黄
茶	緑/黄	青/黒

④全ての配線を差し替えましたら、再度、配線配列に間違いが無い事をご確認下さい。

⑤配線に間違いが無い事を確認しましたら、車輛ハーネスにOWタイプハンドルスイッチのカプラーを差し込んで下さい。

⑥バッテリーや、取り外した車輛部品を元通り戻し、OWスイッチの作動に異常が無いことを確認して下さい。